

大正小学校木造校舎時代など 150年間の古い写真を探しています！

大正小学校は、明治6年(1873年)6月に開校して以来、本年の令和5年(2023年)6月に創立150周年を迎えることとなりました。

この150年間は、大正小学校の歴史であるとともに、大正地区が小学校を地域づくりの中心に据えて共に歩んできた歳月でもあります。

この度、大正小学校が創立150周年という節目を迎えるにあたり、子どもたちの育成に取り組んでこられた地域のみならず、さまざまな資料提供や寄稿をいただき、小学校と地域とが校区として共に歩んできた記録をまとめ、大正校区150年史として編纂し、これを次の世代に残したいと思っておりますので、150年間の古い歴史写真をお持ちの方は、資料提供として是非ご協力いただきますようお願いいたします。

■ ご提供いただきたい写真や画像

大正小学校の古い校舎、古い時代の学習風景や大正地区の古い時代の風景など150年の歴史がわかる記録写真であれば何でも結構です(写真はデータ化してお返しします)

■ ご提供いただいた写真や画像の使用目的

大正校区150年史の編纂や大正小学校150周年記念事業としてのパネル展示など

■ ご提供いただく期間

令和5年1月～3月末日までにご連絡ください

■ ご提供いただく方法

写真は公民館にご持参いただくか、データ化したものをE-Mail等でお送りいただいても結構です

送付先：大正地区公民館 0857-26-3982

E-Mail：cc-taisho@it.city.tottori.tottori.jp



(大正地区公民館メールアドレス QRコード)

【詳しいお問い合わせ先】

大正校区150年史編纂部会 加柴 茂 080-5231-6249 E-mail：pbb00510@icloud.com



❖ 新春囲碁大会 ❖

優勝 宮本 義夫さん
2位 野村 毅さん
3位 岡崎 義孝さん



みんなで あいサポーター になろう！



あいサポーター研修 開催のご案内

障がいを知り、共に生きる、地域共生社会を目指して

- 日時 令和5年2月7日(火) 13:30～14:45
- 場所 大正地区公民館 2階会議室
- 受講料 無料

申込は大正地区公民館(0857-26-3982)までご連絡ください

1 「あいサポート運動」とは

あいサポート運動は、地域の誰もが障害のある方と共に生きるサポーターとなっていただく取り組みで、平成29年に鳥取県の条例「愛称：あいサポート条例」が施行され、県民全体で取り組む運動と位置付けられています。

2 あいサポーターとは

あいサポーターは、特別な資格を必要としたり、特別なことをやる人ではありません。日常生活において障がいのある方が困っているときなどに「ちょっとした手助けや配慮」をすることです。次の4つのポイントを実践する取り組みです。

- 1 多様な障がいの特性を理解し、お互いが分かり合えるようにする。
- 2 日常生活で障がいのある方が困っている場面を見かけたら、声をかけ手助けする。
- 3 あいサポートバッジを身につけ、気軽に声をかけやすい環境を整える。
- 4 あいサポートの仲間の輪を広げ、ともに生きるよろこびを伝える。

3 あいサポーターになるには

あいサポーターになっていただくためには、今回の「あいサポーター研修」を受講すればあいサポーターになることができます。

<あいサポーター研修の流れ(75分間)>

- ① あいサポート運動の説明 (10分)
- ② 障がい理解のためのDVD視聴 (50分)
- ③ 簡単な手話講座 (10分)
- ④ まとめ (5分)

研修終了後に
サポーターバッジを
お渡しします

